

植物多様性センターの「キキョウ」

万葉の昔から日本人に親しまれて来たキキョウ。秋の七草のひとつですが、7月になると開花し始めます。蕾は風船のように膨らみ、英語名の Balloon Flower はこれに由来します。蕾が紫色に変わると翌日には開花。面白いことに、キキョウは咲きながら性を変化させます。まず雄蕊が開き花粉を出す雄花期。このときは雌蕊がまだ固く閉じています。そして雄蕊が枯れると雌蕊が開き柱頭が五裂し、他の花の花粉を受け入れる雌花期。雄性先熟という仕組みで、自家受粉を避けるための工夫です。



開花直前の蕾
5枚の花びらの風船



開花したばかり
雄蕊の花粉が出始めている



雄花期、雄蕊が開き
まだ柱頭は固く閉じている



雌花期、柱頭が五裂
花びらの色も褪せて来た